

障害者の文化芸術への意識に関する調査 報告書

2021年9月30日

神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

目次

はじめに	1
1 単純集計結果	2
(1) フェイスシート	2
(2) 回答者自身が行なっている文化芸術活動や文化行動に関する質問	2
(3) 回答者の文化芸術に対する考え方に関する質問	3
(4) 障害者の文化芸術についての意識や経験に関する質問	4
(5) 障害者の文化芸術についての考え方に関する質問	5
(6) 障害の問題に対する考え方に関する質問	5
(7) 障害者との関わり、障害の問題についての知識に関する質問	6
2 主な分析結果	7
(1) 障害者本人の回答に着目して	7
(2) 障害者のアート作品に感動した経験が与える影響	9
(3) 障害者の文化的価値創造性認識と、それが成り立つ背景	12
(4) 障害者の文化芸術における「障害」の意味	19
(5) その他	23
4 質問票	24

はじめに

この調査は、障害者の文化芸術に対する市民の意識を知ること、障害者の文化芸術活動振興の方策や、障害者の文化芸術活動を振興することの意義についての考察を深めることを目的として行なったものである。

調査項目はフェイスシートの他に以下のカテゴリーの設問を置いた。回答者自身が行なっている文化芸術活動や文化行動に関する質問、回答者の文化芸術に対する考え方にに関する質問、障害者の文化芸術についての意識や経験に関する質問、障害者の文化芸術についての考え方にに関する質問、障害の問題に対する考え方にに関する質問、障害の問題についての知識を問う質問である。

また、これらの設問を検討するにあたって、障害者への理解と文化芸術への理解が障害者の文化芸術に対する理解を支えていると考え、次のような仮説を念頭に置いた。

- ・文化芸術に対する理解が深いほど、障害者の文化芸術活動への理解も深い
- ・障害の問題への理解が深いほど、障害者の文化芸術活動への理解も深い
- ・障害の個人モデルに立つ人は、障害者の文化芸術活動への関心が相対的に低い
- ・文化芸術活動の伝統重視的態度よりも、コミュニケーション機能重視の態度が高いほうが、障害者の文化芸術活動への理解が深い
- ・社会的諸課題と文化芸術活動との関連への意識が高いこと、障害の社会モデルの観点をもつこと、障害者の文化芸術活動への理解が深いこととの間に正の相関がある

ただし、本調査は仮説検証を目的とはしていない。上の仮説は、データによって確かめることになるとはいえ、そのこと自体にはあまり意義を見いだそうとは考えない。それよりも、仮説に基づいて得られた調査結果のデータを元にして考察を進めることに意味があると考え。そのため、特にオリジナリティが高いと考えられる分析結果を除き、主要で意味のあるデータ及び分析結果を報告書の形で公開することにした。なお、本報告書ではデータや分析結果のみを掲載し、それらを用いた解釈や考察は論文等の形で別途発表する。

調査は、2021年2月16日～2月21日に、株式会社マクロミルに委託したインターネットリサーチとして実施した。被調査者は株式会社マクロミルのモニタ会員であり、男女比と年齢構成を統制した1644名の有効回答を得た。

設問の多くは4件法の選択肢を準備したが、集計したところ予想以上にデータに偏りがみられ、相関分析の信頼性が低下した。そのため、データを「とてもそう思う」「そう思う」を「そう思う」に、「あまりそう思わない」「そう思わない」を「そう思わない」等、合理的に分類し直し、主な分析はカイ二乗検定によって行なった。

本報告書には、単純集計の主要な結果、分析結果の一部、質問票を掲載する。

なお、本調査は、科学研究費補助金（基盤B）「障害者の文化芸術活動の実践分析に基づくエンパワメント評価及び支援システム開発研究」（研究代表者：津田英二）の一部として実施したものである。

1 単純集計結果

(1) フェイスシート

① 性別／年齢

単一回答	n	%
全体	(1644)	
男性/20-29才/全国	137	8.3
男性/30-39才/全国	137	8.3
男性/40-49才/全国	137	8.3
男性/50-59才/全国	137	8.3
男性/60-69才/全国	137	8.3
男性/70才以上/全国	137	8.3
女性/20-29才/全国	137	8.3
女性/30-39才/全国	137	8.3
女性/40-49才/全国	137	8.3
女性/50-59才/全国	137	8.3
女性/60-69才/全国	137	8.3
女性/70才以上/全国	137	8.3

② 職業

単一回答	n	%
全体	(1644)	
公務員	51	3.1
経営者・役員	18	1.1
会社員(事務系)	193	11.7
会社員(技術系)	177	10.8
会社員(その他)	211	12.8
自営業	91	5.5
自由業	26	1.6
専業主婦(主夫)	344	20.9
パート・アルバイト	192	11.7
学生	55	3.3
その他	46	2.8
無職	240	14.6

(2) 回答者自身が行なっている文化芸術活動や文化行動に関する質問

① 回答者自身がよくする文化芸術活動

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とてもよくする	よくする	あまりしない	まったくしない
1	あなたは絵を描いたり彫刻を彫るなどの造形活動をよくしますか？	(1644)	34	82	327	1201
		%	2.1	5.0	19.9	73.1
2	あなたは楽器演奏や合唱などの音楽活動をよくしますか？（カラオケを除く）	(1644)	68	130	323	1123
		%	4.1	7.9	19.6	68.3
3	あなたはダンスなどの身体表現活動をよくしますか？	(1644)	37	56	286	1265
		%	2.3	3.4	17.4	76.9
4	あなたは演劇、ミュージカルなどの舞台芸術活動をよくしますか？	(1644)	16	31	200	1397
		%	1.0	1.9	12.2	85.0
5	あなたは書やレタリングなど、文字を素材とした表現活動をよくしますか？	(1644)	33	82	265	1264
		%	2.0	5.0	16.1	76.9

② それ以外の文化芸術活動で、よくするもの

単一回答	n	%
全体	(164(4))	
ない	1524	92.7
ある	120	7.3

③ 回答者自身の文化芸術に関する消費行動

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とても そう だ	そう だ	あまり そう では ない	そう では ない
1	あなたは美術館によく行くほうですか？	(1644)	44	213	645	742
		%	2.7	13.0	39.2	45.1
2	あなたはコンサートやライブや映画によく行くほうですか？	(1644)	103	320	663	558
		%	6.3	19.5	40.3	33.9
3	あなたの家には絵が飾られていますか？	(1644)	150	486	271	737
		%	9.1	29.6	16.5	44.8
4	あなたは団らん中や家事をしているときなどに、よく音楽を聴きますか？	(1644)	181	433	517	513
		%	11.0	26.3	31.4	31.2
5	あなたはカラオケをよくしますか？	(1644)	96	247	525	776
		%	5.8	15.0	31.9	47.2

(3) 回答者の文化芸術に対する考え方に関する質問

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とても そう 思 う	そう 思 う	あまり そう 思 わ ない	そう 思 わ ない
1	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力がある	(1644)	300	912	264	168
		%	18.2	55.5	16.1	10.2
2	現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要である	(1644)	157	781	545	161
		%	9.5	47.5	33.2	9.8
3	世界中のすべての人に、文化芸術を享受する権利がある	(1644)	422	914	199	109
		%	25.7	55.6	12.1	6.6
4	芸術作品や文化芸術活動には、人々	(1644)	295	946	306	97

	の価値観や世界観を変える力がある	%	17.9	57.5	18.6	5.9
5	文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動である	(1644)	342	996	217	89
		%	20.8	60.6	13.2	5.4
6	文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動である	(1644)	310	961	271	102
		%	18.9	58.5	16.5	6.2
7	人間の多様性を認め合うことが、文化芸術の発展には不可欠である	(1644)	360	945	245	94
		%	21.9	57.5	14.9	5.7
8	文化芸術は、経済を支えるビジネスとして期待される	(1644)	149	783	591	121
		%	9.1	47.6	35.9	7.4

(4) 障害者の文化芸術についての意識や経験に関する質問

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とてもある・とても思う	ある・思う	少しはある・少しは思う	ない・思わない
1	あなたは、障害者の文化芸術活動や芸術作品に関心がありますか？	(1644)	74	317	704	549
		%	4.5	19.3	42.8	33.4
2	あなたは、障害者の芸術作品（絵画、音楽、演劇など）を鑑賞したことがありますか？	(1644)	69	303	429	843
		%	4.2	18.4	26.1	51.3
3	障害のあるアーティストで「いいな」と思った人をサポートしたいと思いますか？	(1644)	70	294	635	645
		%	4.3	17.9	38.6	39.2
4	障害者の文化芸術活動の振興をサポートしたいと思いますか？	(1644)	64	275	640	665
		%	3.9	16.7	38.9	40.5
5	障害者の芸術作品に感動したことがありますか？	(1644)	98	372	500	674
		%	6.0	22.6	30.4	41.0

(5) 障害者の文化芸術についての考え方に関する質問

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とても 思う	そう 思う	あまり 思う ない	そう 思わ ない
1	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいる	(1644)	145	868	459	172
		%	8.8	52.8	27.9	10.5
2	障害者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しい	(1644)	113	762	614	155
		%	6.9	46.4	37.3	9.4
3	障害者が文化芸術に接する機会を増やすべきだ	(1644)	192	1034	307	111
		%	11.7	62.9	18.7	6.8
4	無意識に声が出てしまう障害者はコンサート会場で音楽鑑賞すべきではない	(1644)	70	322	803	449
		%	4.3	19.6	48.8	27.3
5	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできない	(1644)	36	132	644	832
		%	2.2	8.0	39.2	50.6
6	障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	(1644)	400	823	328	93
		%	24.3	50.1	20.0	5.7
7	障害者の文化芸術を取り上げる報道に、感動の押し売りだと感じることもある	(1644)	203	631	637	173
		%	12.3	38.4	38.7	10.5

(6) 障害の問題に対する考え方に関する質問

単一回答マトリクス			1	2	3	4
		全体	とても 思う	そう 思う	あまり 思う ない	そう 思わ ない
1	障害は障害者自身の努力で克服すべきだ	(1644)	36	309	927	372
		%	2.2	18.8	56.4	22.6
2	財政が厳しい中でも障害者福祉予算は拡充すべきだ	(1644)	197	969	397	81
		%	12.0	58.9	24.1	4.9
3	障害児は通常の学校ではなく特別支援学校に通うべきだ	(1644)	82	474	920	168
		%	5.0	28.8	56.0	10.2
4	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だ	(1644)	260	1044	275	65
		%	15.8	63.5	16.7	4.0
5	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だ	(1644)	421	955	208	60
		%	25.6	58.1	12.7	3.6

(7) 障害者との関わり、障害の問題についての知識に関する質問

① 障害者との関わり

	単一回答マトリクス		1	2
		全体	そうだ	そうではない
1	あなた自身に障害がある	(1644)	93	1551
		%	5.7	94.3
2	身近な家族に障害者がいる	(1644)	191	1453
		%	11.6	88.4
3	家族以外の身近な知人に障害者がいる	(1644)	266	1378
		%	16.2	83.8
4	障害者と関わる仕事をしている	(1644)	128	1516
		%	7.8	92.2

② 障害の問題についての知識

	単一回答マトリクス		1	2	3	4
		全体	内容を知っている	少しは内容を知っている	聞いたことがある	内容も名前も知らない
1	障害者権利条約を知っていますか？	(1644)	42	164	415	1023
		%	2.6	10.0	25.2	62.2
2	障害者差別解消法を知っていますか？	(1644)	49	129	344	1122
		%	3.0	7.8	20.9	68.2
3	障害者による文化芸術活動の推進に関する法律を知っていますか？	(1644)	32	93	229	1290
		%	1.9	5.7	13.9	78.5

2 主な分析結果

(1) 障害者本人の回答 (N=93)に着目して

① 障害者と非障害者の文化芸術活動実施率

障害者 (N=93)

造形活動	音楽活動	身体表現活動	舞台芸術活動	文字を素材とした表現活動	その他の活動	何らかの活動
15	16	7	5	11	13	32
16.1%	17.2%	7.5%	5.4%	11.8%	14.0%	34.4%

非障害者 (N=1551)

造形活動	音楽活動	身体表現活動	舞台芸術活動	文字を素材とした表現活動	その他の活動	何らかの活動
101	182	86	42	104	107	365
6.5%	11.7%	5.5%	2.7%	6.7%	6.9%	23.5%

(1)-①	障害がある	障害がない
何らかの文化芸術活動を行なっている	12	125
文化芸術活動を行っていない	81	1426

* $p < .05$ ** $p < .01$ 数字は人数、 $p = .101$ 、クラメール $V = .040$

② 文化芸術に接する機会についての認識 (有意差なし)

(1)-②-1	障害がある	障害がない
障害者は一般的に文化芸術に接する機会が乏しいと思う	46	829
障害者は一般的に文化芸術に接する機会が乏しいと思わない	47	722

* $p < .05$ ** $p < .01$ $p = .454$ 、クラメール $V = .018$

(1)-②-2	障害がある	障害がない
障害者が文化芸術に接する機会を増やすべきだと思う	63	1163
障害者が文化芸術に接する機会を増やすべきだと思わない	30	388

* $p < .05$ ** $p < .01$ $p = .119$ 、クラメール $V = .038$

③ 文化的価値創造認識（有意差なし）

(1)-③	障害がある	障害がない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	51 (54.8%)	962 (62.0%)
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	42 (45.2%)	589 (38.0%)

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.166、クラメール V=.034

④ 作品制作能力観（弱い有意差あり・障害者のほうが低い能力観）

(1)-④	障害がある	障害がない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	18* (19.4%)	150* (9.7%)
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思わない	75* (77.5%)	1401* (89.6%)

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.003、クラメール V=.074

⑤ 文化芸術活動実施と文化的価値創造認識（障害者のみ・有意差なし）

(1)-⑤	何らかの文化芸術活動をしている	文化芸術活動をしていない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	20 (62.5%)	31 (50.8%)
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	12 (37.5%)	30 (49.2%)

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.282、クラメール V=.112

⑥ 文化芸術活動実施と作品制作能力観（障害者のみ・弱い有意差あり・文化芸術実施者のほうが低い能力観）

(1)-⑥	何らかの文化芸術活動をしている	文化芸術活動をしていない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	10* (31.3%)	8* (13.1%)
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思わない	22* (68.7%)	53* (86.9%)

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.035、クラメール V=.022

⑦ 文化的価値創造性認識と作品制作能力観（障害者のみ）

(1)-⑦	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	13 (25.5%)	5 (11.9%)
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思わない	38 (74.5%)	37 (88.1%)

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.099、クラメール V=.171

(2) 障害者のアート作品に感動した経験が与える影響

① 感動経験と障害者観との関係

(2)-①-1	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思う	障害は障害者自身の努力で克服すべきだとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	195	775
障害者の芸術作品に感動したことはない	150	524

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.292、クラメール V=.026

(2)-①-2	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だと思う	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	841**	129**
障害者の芸術作品に感動したことはない	463**	211**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.219

(2)-①-3	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思う	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	880**	90**
障害者の芸術作品に感動したことはない	496**	178**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.228

② 感動経験と文化芸術観との関係

(2)-②-1	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があると思う	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があるとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	797**	173**
障害者の芸術作品に感動したことはない	415**	259**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.230

(2)-②-2	現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要であると思う	現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要であるとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	682**	288**
障害者の芸術作品に感動したことはない	256**	418**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.321

(2)-②-3	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があると思う	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があるとは思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	822**	148**
障害者の芸術作品に感動したことはない	419**	255**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.258

(2)-②-4	文化芸術活動は個人の内面を表現する活動だと思う	文化芸術活動は個人の内面を表現する活動だと思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	844**	126**
障害者の芸術作品に感動したことはない	494**	180**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.173

(2)-②-5	文化芸術活動は人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思う	文化芸術活動は人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	835**	135**
障害者の芸術作品に感動したことはない	436**	238**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.251

(2)-②-6	障害者の文化芸術活動は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	障害者の文化芸術活動は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない
障害者の芸術作品に感動したことがある	754**	216**
障害者の芸術作品に感動したことはない	259**	415**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.398

③ 感動経験と障害の問題についての知識との関係

(2)-③-1	障害者権利条約を知っている	障害者権利条約を知らない
障害者の芸術作品に感動したことがある	484**	486**
障害者の芸術作品に感動したことはない	137**	537**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.300

(2)-③-2	障害者差別解消法を知っている	障害者差別解消法を知らない
障害者の芸術作品に感動したことがある	418**	552**
障害者の芸術作品に感動したことはない	104**	570**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.292

(2)-③-3	障害者による文化芸術活動の推進に関する法律を知っている	障害者による文化芸術活動の推進に関する法律を知らない
障害者の芸術作品に感動したことがある	295**	675**
障害者の芸術作品に感動したことはない	59**	615**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.259

④ 感動経験と障害者との関わりとの関係

(2)-④	自分自身に障害がある	知人に障害者がいる
障害者の芸術作品に感動したことがある	34人/93人 36.6%	131人/266人 49.2%

(3) 障害者の文化的価値創造性認識・作品制作能力観と、それが成り立つ背景

①-1 文化劇価値創造性認識と文化芸術活動実施の有無との関係

(3)-①-1	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない
文化芸術活動を行っている	41** (24.4%)	96** (6.5%)
文化芸術活動を行っていない	127**	1380**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.196

①-2 作品制作能力観と文化芸術活動実施の有無との関係

(3)-①-2	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない
文化芸術活動を行っている	97* (9.6%)	40* (6.3%)
文化芸術活動を行っていない	916*	591*

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.021、クラメール V=.057

② 文化的価値創造性認識と文化芸術観との関係

(3)-②-1	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があると思う	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があると思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	856**	157**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	356**	275**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クramer V=.310

(3)-②-2	現代の様々な課題を克服するためには芸術活動の力が必要だと思う	現代の様々な課題を克服するためには芸術活動の力が必要だと思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	717**	221**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	296**	410**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クramer V=.351

(3)-②-3	世界中の全ての人に文化芸術を享受する権利があると思う	世界中の全ての人に文化芸術を教授する権利があると思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	908**	105**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	428**	203**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クramer V=.272

(3)-②-4	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があると思う	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があると思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	887**	126**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	354**	277**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.356

(3)-②-5	文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動だと思う	文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動だと思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	920**	93**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	418**	213**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.307

(3)-②-6	文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思う	文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	896**	375**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	117**	256**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.337

(3)-②-7	人間の多様性を認め合うことが文化芸術の発展には不可欠だと思う	人間の多様性を認め合うことが文化芸術の発展には不可欠と思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	913**	100**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	392**	239**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.289

(3)-②-8	文化芸術は経済を支えるビジネスとして期待される	文化芸術は経済を支えるビジネスとして期待されない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	691**	322**
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	241**	390**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.295

③ 作品制作能力観と障害者の文化芸術活動への関心・理解との関係

(3)-③-1	障害者の文化芸術活動や芸術作品に関心がある	障害者の文化芸術活動や芸術作品に関心がない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	826**	187**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	269**	362**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.401

(3)-③-2	障害者の芸術作品を鑑賞したことがある	障害者の芸術作品を鑑賞したことがない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	123**	45**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	678**	798**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.165

(3)-③-3	障害のあるアーティストで「いいな」と思った人をサポートしたいと思う	障害のあるアーティストで「いいな」と思った人がいてもサポートしたいと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	129**	39**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	870**	606**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.111

(3)-③-4	障害者の文化芸術活動の振興をサポートしたいと思う	障害者の文化芸術活動の振興をサポートしたいと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	134**	34**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	845**	631**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.139

(3)-③-5	障害者の芸術作品に感動したことがある	障害者の芸術作品に感動したことがない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	129**	39**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	841**	635**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.122

(3)-③-6	障害者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しいと思わない	障害者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しいと思う
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	120**	48**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	755**	721**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.123

(3)-③-7	障害者が芸術に接する機会を増やすべきだと思う	障害者が芸術に接する機会を増やすべきだと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	124	44
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	1102	374

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.810、クラメール V=.006

④ 文化的価値創造性認識と障害観との関係

(3)-④-1	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思う	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思わない
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	200	813
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	145	486

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.117、クラメール V=.039

(3)-④-2	障害者の社会参加を向上させるのは社会の責務だと思う	障害者の社会参加を向上させるのは社会の責務だと思わない
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	912**	101**
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	392**	239**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.335

(3)-④-3	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思う	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思わない
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	937**	76**
障害者の文化芸術は特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	439**	192**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.302

⑤ 作品制作能力観と障害観との関係

(3)-⑤-1	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思う	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	70**	98**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	275**	1201**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.171

(3)-⑤-2	障害者の社会参加を向上させるのは社会の責務だと思う	障害者の社会参加を向上させるのは社会の責務だと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	116**	52**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	1188**	288**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.001、クラメール V=.086

(3)-⑤-3	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思う	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思わない
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	128**	40**
障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない	1248**	228**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.005、クラメール V=.069

⑥ 文化的価値創造性認識と作品制作能力観との関係

(3)-⑥	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思わない
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	108	905
障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない	60	571

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.453、クラメール V=.019

(4) 障害者の文化芸術における「障害」の意味

① 障害観との関係

(4)-①-1	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だと思う	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1050**	173**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	254**	167**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.275

(4)-①-2	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思う	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1099**	124**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	277**	144**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.284

(4)-①-3	障害者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しいと思う	障害者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しいと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	708**	515**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	167**	254**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.159

(4)-①-4	障害者が文化芸術に接する機会を増やすべきだと思う	障害者が文化芸術に接する機会を増やすべきだと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1015**	208**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	211**	210**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.330

② 文化芸術観との関係

(4)-②-1	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があると思う	芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力があると思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	991**	232**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	221**	200**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.283

(4)-②-2	現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要だと思う	現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	757**	466**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	181**	240**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.167

(4)-②-3	世界中のすべての人に、文化芸術を享受する権利があると思う	世界中のすべての人に、文化芸術を享受する権利があると思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1065**	158**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	271**	150**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.254

(4)-②-4	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があると思う	芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力があると思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	996**	227**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	245**	176**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.236

(4)-②-5	文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動だと思う	文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1079**	144**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	259**	162**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.299

(4)-②-6	文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思う	文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1020**	203**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	251**	170**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.248

(4)-②-7	人間の多様性を認め合うことが、文化芸術の発展には不可欠だと思う	人間の多様性を認め合うことが、文化芸術の発展には不可欠だと思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	1052**	171**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	253**	168**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.280

(4)-②-8	文化芸術は、経済を支えるビジネスとして期待されると思う	文化芸術は、経済を支えるビジネスとして期待されたくない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	744**	479**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	188**	233**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.143

③ 文化的価値創造性認識との関係

(4)-③	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいないと思う
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	835**	388**
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	178**	243**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.233

④ 作品制作能力観との関係

(4)-④	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないとは思わない
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしい	126	1097
障害者の文化芸術に、「障害者の」という言葉を付けるのはおかしくない	42	379

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.849、クラメール V=.005

(5) その他

① 若者の障害観

(5)-①-1	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思う	障害は障害者自身の努力で克服すべきだと思わない
回答者全体	286	1084
20代以下の回答者	59	215

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.006

(5)-①-2	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だと思う	障害者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だと思わない
回答者全体	1118**	252**
20代以下の回答者	186**	88**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.126

(5)-①-3	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思わない	すべての障害者が参加できる社会はよい社会だと思う
回答者全体	1172**	198**
20代以下の回答者	204**	70**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.112

② 障害者の文化芸術活動に対する若者の態度

(5)-②-1	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思う	障害者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいると思わない
回答者全体	871**	499**
20代以下の回答者	142**	132**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.090

	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思う	障害者には価値のある芸術作品を創り出すことはできないと思わない
回答者全体	117**	1253**
20代以下	51**	223**

*p<.05 **p<.01 数字は人数、p=.000、クラメール V=.124

3 調査票

Q1 あなた自身がよく行っている創造的な文化芸術活動に関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもそう思う、2. そう思う、3. あまりそう思わない、4. そう思わないを選択肢とする4件法)

- 1 あなたは絵を描いたり彫刻を彫るなどの造形活動をしますか？
- 2 あなたは楽器演奏や合唱などの音楽活動をしますか？(カラオケを除く)
- 3 あなたはダンスなどの身体表現活動をしますか？
- 4 あなたは演劇、ミュージカルなどの舞台芸術活動をしますか？
- 5 あなたは書やレタリングなど、文字を素材とした表現活動をしますか？
- 6 あなたは、それ以外の創造的な文化芸術活動として、よくしているものはありますか？

Q2 あなたは、Q1(造形活動、音楽活動、身体表現活動、舞台芸術活動、文字を素材とした表現活動)で挙げた文化芸術活動以外で、よくされているものはありますか？

- 1 ない
- 2 ある(具体的に：)

Q3 あなた自身の文化芸術に関する消費行動に関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもそうだ、2. そうだ、3. あまりそうでない、4. そうではないを選択肢とする4件法)

- 1 あなたは美術館によく行くほうですか？
- 2 あなたはコンサートやライブや映画によく行くほうですか？
- 3 あなたの家には絵が飾られていますか？
- 4 あなたは団らん中や家事をしているときなどに、よく音楽を聴きますか？
- 5 あなたはカラオケをよくしますか？

Q4 文化芸術活動や芸術作品に対するあなたの考えに関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもそう思う、2. そう思う、3. あまりそう思わない、4. そう思わないを選択肢とする4件法)

- 1 芸術活動には言語を超えた相互理解をもたらす力がある。
- 2 現代のさまざまな課題を克服するためには文化芸術の力が必要である。
- 3 世界中のすべての人に、文化芸術を享受する権利がある。
- 4 芸術作品や文化芸術活動には、人々の価値観や世界観を変える力がある。
- 5 文化芸術活動は、個人の内面を表現する活動である。
- 6 文化芸術活動は、人類が築いてきた伝統を継承する活動である。
- 7 人間の多様性を認め合うことが、文化芸術の発展には不可欠である。
- 8 文化芸術は、経済を支えるビジネスとして期待される。

Q5 障がい者の文化芸術活動や芸術作品に対するあなたの経験や意識に関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもある・そう思う、2. ある・そう思う、3. 少しはある・少しは思う、4. ない・思わないを選択肢とする4件法)

- 1 あなたは、障がい者の文化芸術活動や芸術作品に関心がありますか？
- 2 あなたは、障がい者の芸術作品（絵画、音楽、演劇など）を鑑賞したことがありますか？
- 3 障がいのあるアーティストで「いいな」と思った人をサポートしたいと思いませんか。
- 4 障がい者の文化芸術活動の振興をサポートしたいと思いませんか。
- 5 障がい者の芸術作品に感動したことがありますか。

Q6 障がい者の文化芸術活動や芸術作品に対するあなたの考えに関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもそう思う、2. そう思う、3. あまりそう思わない、4. そう思わないを選択肢とする4件法)

- 1 障がい者の文化芸術は、特に新しい価値を創造する可能性に富んでいる。
- 2 障がい者は一般的に、文化芸術に接する機会が乏しい。
- 3 障がい者が文化芸術に接する機会を増やすべきだ。
- 4 無意識に声が出てしまう障がい者はコンサート会場で音楽鑑賞すべきではない。
- 5 障がい者には価値のある芸術作品を創り出すことはできない。
- 6 障がい者の文化芸術に、「障がい者の」という言葉を付けるのはおかしい。
- 7 障がい者の文化芸術を取り上げる報道に、感動の押し売りだと感じることもある。

Q7 あなたが注目している障がいのある芸術家や障がい者の芸術団体があれば、その名前をお書きください。

Q8 障害の問題に対するあなたの考えに関する質問です。それぞれについて、当てはまるものを1つずつ選んでください。(いずれも、1. とてもそう思う、2. そう思う、3. あまりそう思わない、4. そう思わないを選択肢とする4件法)

- 1 障害は障がい者自身の努力で克服すべきだ
- 2 財政が厳しい中でも障害者福祉予算は拡充すべきだ
- 3 障がい児は通常の学校ではなくて特別支援学校に通うべきだ
- 4 障がい者の社会参加を向上させるのは、社会の責務だ
- 5 すべての障害者が参加できる社会はよい社会だ

Q9 あなた自身のことについて、次の質問に答えてください。

- 1 あなた自身に障害がある
- 2 身近な家族に障がい者がいる
- 3 家族以外の身近な知人に障がい者がいる
- 4 障がい者と関わる仕事をしている

Q10 障がい者に関する条約や法律について、次の質問に答えてください。

- 1 障害者権利条約を知っているか
- 2 障害者差別解消法を知っているか
- 3 障害者による文化芸術活動の推進に関する法律を知っているか

Q11 あなたの最終学歴を教えてください。

- 1 中学校
- 2 高等学校
- 3 専門学校
- 4 高等専修学校
- 5 高等専門学校
- 6 短期大学
- 7 大学
- 8 大学院
- 9 その他

Q12 あなたの職業を教えてください。

- 1 会社員（正社員）
- 2 会社員（契約社員）
- 3 公務員
- 4 自営業・自由業
- 5 会社役員・経営者
- 6 パート・アルバイト
- 7 学生
- 8 専業主婦（夫）
- 9 年金
- 10 無職

調査研究チーム

津田 英二	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
赤木 和重	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
古村 真帆	神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程
岡崎 香奈	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
大田 美佐子	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
稲原 美苗	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
清野 未恵子	神戸大学大学院人間発達環境学研究科
井上 太一	神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士後期課程
猪原 風希	神戸大学附属特別支援学校

調査研究チームでは、全国の障害者の文化芸術活動実践についての情報収集・発信を行なっています。下のアドレスあるいはQRコードから情報にアクセスしてみてください。



<https://jubilant-giants-6314.glideapp.io/>

障害者の文化芸術への意識に関する調査報告書

発行日 2021年9月30日

編集 津田英二

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

インクルーシヴ社会支援部門

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

電話 078-803-7972 FAX 078-803-7971

e-mail zda@kobe-u.ac.jp

URL <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/zda.html>